



Scrum Venturesが組成した ベンチャーキャピタルファンドへの出資について

2018年9月19日

関西電力株式会社

関電ベンチャーマネジメント株式会社



OSAKA-KANSAI/JAPAN
EXPO2025

関西電力グループの取組み

経営環境

電力の小売全面自由化により、「地域独占・総括原価の世界」から「自由競争の世界」へと劇的に転換し、エネルギー新時代へと突入

関西電力の
取組み

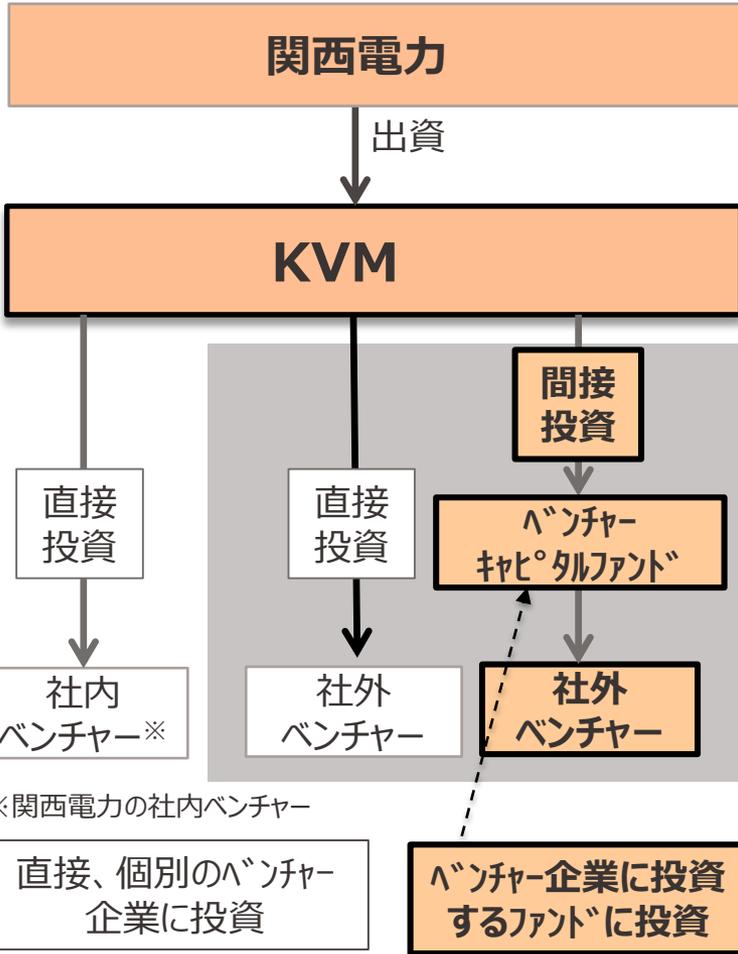
- ◆ 国内の電力需要の大きな伸びが期待できない中、さらなる成長を実現していくため、2016年4月に『**関西電力グループ中期経営計画**』を策定
- ◆ 本計画では、既存事業の伸長のみならず、**新規事業、新商品・サービスの開発を目的に、これまでにない取組みを積極的に推進**

社外のアイデア・リソースの積極的な活用

最先端技術の活用と新たなビジネスモデルの挑戦

イノベーション推進に向けた仕組みづくり

関西電力ベンチャー・マネジメント株式会社 (KVM) から 「Scrum Ventures 3号ファンド」へ出資



<KVMの概要>
 会社名：関西電力ベンチャー・マネジメント株式会社
 所在地：大阪市北区中之島3丁目6番16号
 （関西電力株式会社本店ビル内）
 設立：1998年9月
 代表者：森本 孝

	直接投資	間接投資
投資先	個別のベンチャー企業	ベンチャーキャピタルファンド
投資目的	ベンチャーの革新的な技術/ ビジネスモデルと関西電力グループ経営資源の活用による事業機会の創出	技術・ビジネスモデルの情報収集等
投資実績	Ubie(株)	(株)環境エネルギー投資

「Scrum Ventures 3号ファンド」が接点を持つ、新たな技術・ビジネスモデルを保有するベンチャー企業との連携・協働を強化し、新規事業の創出を目指す

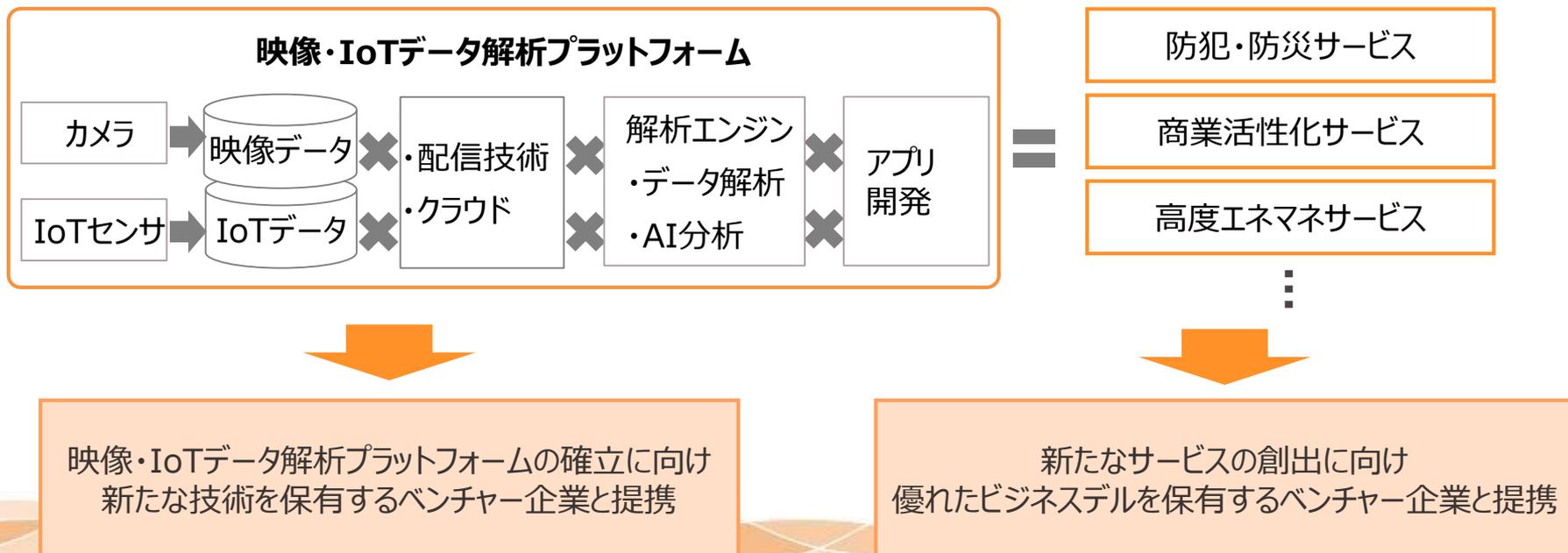
出資の目的

当社グループは、情報通信事業の新たな取組みの一環として、カメラ映像やセンサー等のデータとAIを活用したIoTソリューションのサービス提供を検討しているが、今回の出資を通じて、「Scrum Ventures 3号ファンド」が接点を持つ、**新たな技術やビジネスモデルを保有するベンチャー企業との連携・協働を強化し、新規事業の創出を加速**していく。

出資イメージ



ベンチャー企業との業務提携構想



会社概要



Scrum Ventures LLC

設立：2013年
 本社：米国カリフォルニア州サンフランシスコ
 (シリコンバレー)
 代表者：宮田 拓弥
 URL：<https://scrum.vc/ja/>

(活動内容)

- シリコンバレーと東京に拠点を置き、新しい技術、サービスでイノベーションを起こそうとするベンチャー企業に投資
- 日系のベンチャーキャピタルとしては他に例をみないアーリーステージベンチャーへの投資を主としている
- 投資活動に加え、自社での事業インキュベーション、リサーチ活動をベースにしたレポート、コンサルティング、コワーキングスペースを核にしたコミュニティ、グローバル人材の教育など幅広い事業を展開

Scrum Ventures3号ファンドの概要

項目	内容
投資対象	・スマート社会実現の重要技術・サービス ・次世代の「自動車、家、店舗」へ影響を及ぼす、IoT、AI、ロボット、ドローン、AR/VR関連ベンチャー
投資対象国	・米国(80-100%) ・日本/アジア(~20%)
運用期間	2017年~27年(10年)

投資領域



スマート社会時代を見据えた新技術・新サービスに投資するベンチャーキャピタルファンド